

OB通信

東日本鉄道OB会

JR東日本・OB会のさらなる発展へ向けて

新年のごあいさつ



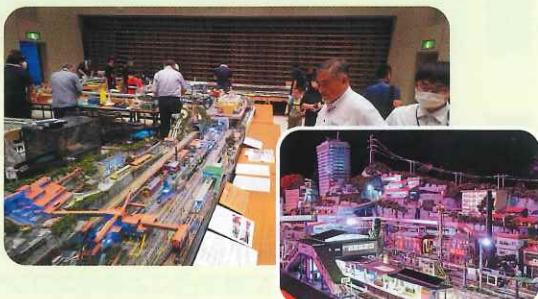
あけましておめでとうございます。今年は「甲辰」。上昇し勢いを増し成長する年です。60年前の「甲辰」には、東京オリンピック開催とともに東海道新幹線や高速道路が開通し、その後の日本の発展に結びつきました。JR東日本も組織が整備され、その実を上げ成長に向かうべき年です。私たちOB会も、現役との連携を固めJR東日本に協力しながら、仲間の絆を強化し輪を広げていきましょう。将来への発展のためにも。

東日本鉄道OB会 会長 中村弘之

盛岡地方本部

JR東日本PRコーナーを設置

in 鉄道フェスタ2023
Zホール



水沢支部の佐藤徳代さんが会長を務める岩手鉄道模型仲間の会主催で「鉄道フェスタ2023 in Zホール」を9月16~17日、奥州市水沢のZホールで開催しました。今回は市が主催する「地域公共交通シンポジウム」と合同での開催となりました。

JR盛岡支社をはじめグループ会社や三陸鉄道(株)・IGRいわて銀河鉄道(株)など鉄道関連企業も協力、水沢支部からも5名が会場の警備・案内ボランティアとして参加し、地域の賑わいに大きく貢献しました。

青森県地方本部

会員・家族の親睦を図る

を開催 「八戸線レストラン列車の旅」



八戸支部では、快晴に恵まれた9月15日に「八戸線レストラン列車の旅」を実施し、会員18名が参加しました。コロナ禍により3年ぶり2回目の開催となります。沿線地域住民の皆さまの歓迎や車内スタッフの接遇・サービス、乗務員の沿線案内と、一流シェフの料理を堪能することができ、楽しい旅の一日になりました。

前回を上回る参加者になり、今後も会員の交流と親睦向上の機会づくりを実施します。

秋田地方本部

JR秋田支社・グループ会社幹部と意見交換

秋田地方本部総合連絡会を開催



10月27日、支部長・事務局長会議をJR秋田支社(7名)とグループ会社(5社)の33名で開催。会員が減少する厳しい状況の中での各支部の課題や取組みなどについて共有しました。井料秋田支社長からは、「厳しい現状ではあるが、支部間の連携を大事にしながらがんばってほしい。JRとOB会との交流について積極的に声かけをしてほしい」などの激励をいただきました。会議後の懇親会では、インストラクターが空手演武を披露したほか、交流を深めました。

仙台地方本部

“俺の腕の方が上だべ”

秋のイベント「芋煮会」開催



米沢支部では、9月29日に初の企画として、「芋煮会」を開催し、会員13名が参加しました。当日は、朝方までの雨により、急遽会場が駅前公民館に変更になったものの、参加者の“父ちゃん”たちは、普段からの自慢の料理の腕を振るい、包丁さばきを披露しました。具材はもちろん米沢牛と、里芋、ネギを入れて、醤油で味を整えてつくった芋煮は、悪天候も気にならないほどすばらしいできばえで、満足の一日本となりました。

新潟地方本部

1泊2日の研修旅行を開催

新潟県鉄道発祥の地 鉄道遺跡探訪の旅



新潟県に鉄道が走ったのは1886（明治19）年、直江津市が「新潟県鉄道発祥の地」と言われていますが、7月12～13日に新潟の鉄道の歴史をたどる1泊2日の研修旅行を参加者21名で行いました。えちごトキめき鉄道（株）の協力を得て、直江津支社のガイドのもと、直江津～二本木間の鉄道遺跡を探訪。鉄道敷設の歴史や産業遺産としての鉄道設備を巡り、地方本部と各支部役員の親睦を深めました。

高崎地方本部

ウォーキングを満喫

楽しく里山ハイキングを開催



10月25日、地方本部主催の里山ハイキングを、群馬県みどり市大間々町で開催しました。参加者118名はわたらせ渓谷鐵道 大間々駅での出発式後、4班に分かれ、みどり市観光ガイドの方と桐生支社の会員の案内により、渡良瀬川高津戸峠、神明宮、醤油醸造元、蔵カフェなどを、会員同士語り合いながら散策し、交流を図りました。道中、広場で持参の手づくり弁当などを楽しみ、心地よい疲れを癒しました。

水戸地方本部

JR社員もプレーに参加

「水戸地本親睦ゴルフ大会」を開催



水戸地方本部では、9月28日にコロナ禍で中断していた主催の親睦ゴルフ大会を、前回に引き続いて茨城県内のグランドスラムカントリークラブで開催し、15組57名が参加しました。今回は水戸支社から若手社員を含む8名が初めて参加し、普段接点のないOB会のメンバーと和気あいあいと競技を楽しむことができました。今後も、OB会組織強化策の一環として、JR社員との交流を図っていきます。

OB通信

千葉地方本部

両国駅付近の名所を散策

「両国駅付近の街並み散策会」を開催



9月23日、船橋支部では、「相撲の街」として知られる両国駅周辺を歩く「両国駅付近の街並み散策会」を開催し、6名が参加しました。相撲部屋である陸奥部屋・出羽海部屋の見学や、明暦の大震による犠牲者を供養する回向院、吉良邸跡や関東大震災時の被害品や写真を展示している東京都復興記念館を見学するなど、約2時間かけて散策しました。散策終了後の両国駅付近は、大相撲9月場所の14日目であり、多くのお客さまで賑わっていました。

横浜地方本部

宇宙探査機の迫力に感動

JAXA「宇宙科学探査交流棟見学会」を開催



相模原支部と高座支部は、共催で10月27日相模原市にある宇宙航空研究開発機構(JAXA)の「宇宙科学探査交流棟見学会」を行い、51名が参加しました。交流棟に入るとすぐに、人工衛星や探査機、ロケットの模型、解説パネル、映像作品など、宇宙探査の歴史を紹介する展示が行われており、興味深く見学しました。また、小惑星探査機「はやぶさ」が持ち帰った物質を見る 것도できました。

東京地方本部

ハイキング・懇親会で盛り上がる

日本電設工業職域支部「秋のハイキング」を開催



日本電設工業職域支部では、11月4日に、過去最高の82名の参加者で秋のハイキングを開催しました。東京メトロ 丸ノ内線茗荷谷駅を出発し、傳通院で徳川家康の生母於大の方や二代将軍・秀忠の長女千姫のお墓、源覚寺ではこんにゃく闇魔像を見学、東京大学では「ハチ公と上野栄三郎博士」像、安田講堂を経由して、たっぷり2時間散策し、その後は懇親会を開催しました。今回はJR東日本からエネルギー企画部と電気システムインテグレーションオフィスの社員の皆さんにも協力いただき、職域支部ならではの、OB会員と現役社員の絆を深めることができました。

八王子地方本部

生まれ変わる青梅鉄道公園にエールを！

青梅鉄道公園閉園イベントに参加



8月26日、新幹線やSLなどの車両を展示し、60年余りの間、多くの皆さまから愛され、親しまれてきた青梅鉄道公園で閉園イベントが行われ、大勢の家族連れや鉄道ファンで賑わいました。青梅支部のOB会員6名は、JR八王子支社の社員の皆さん、同公園の方々とともに、お客様のお出迎えや記念品、グッズの配布、園内の案内などを行いました。来場者の方々の喜んでいる姿に鉄道OBとしての生きがいを感じることができました。2025年度末まで休園し、鉄道の歴史を伝える観光拠点として、地域の皆さまにも末永く愛される鉄道公園に生まれ変わることを予定です。

大宮地方本部

健康増進を目的にストレス発散

カラオケ大会を4年ぶりに開催



越谷支部では、9月28日、健康増進を目的としたカラオケ大会を4年ぶりに開催しました。当支部は、仕事をしている会員が多いですが、閑散日・費用などを考慮し、あえて平日での開催としました。最年長88歳から68歳の8名の会員が、演歌・ニューソングなどそれぞれの十八番で喉をうならせました。延長を含めた2時間30分、締めの際には名残を惜しむ声が出るほど、歌と親睦に満喫した一日となりました。

長野地方本部

4年ぶりの意見交換会で懇親を深める

諏訪エリア各駅長との 意見交換会を開催



諏訪支部では、10月26日に支部OB会主催で「諏訪エリア各駅長との意見交換会」を4年ぶりに開催し、支部OB会8名とJR諏訪エリアの各駅長など5名が参加しました。会議ではOB会員の拡大、新たな名誉駅長指定、JRイベントへの協力、各駅長からは「諏訪エリアトピック」が紹介され、お互いの理解と協力関係を再確認することができました。また、懇親会ではエリア内のさまざまな課題なども話題となり、OB会にとっても刺激ある充実した意見交換会となりました。

お気軽に
ご相談ください

いろいろな悩みをご相談いただける、 東日本鉄道OB会専用相談窓口のご案内

東日本鉄道OB会では、OBの皆さまおよびご家族の皆さまの、いろいろな悩みをご相談いただける無料相談所と契約しています。お気軽にご相談、ご利用ください。

東日本鉄道OB会専用相談窓口

☎ 03-3292-6636

通話料金は、ご利用者負担となります。

ご相談は
無料

プライバシー
厳守

契約先

NPO（特定非営利活動法人）
日本EAP協会賛助会員 東京経営者協会会員
SOS総合相談グループ

弁護士法人
ワンストップ法律相談グループ

相談日のご案内

相談内容に関し、右記相談日を参照の上、一度お電話でご予約をお願いいたします。面談も再開されました。

相談日	下記曜日の午前10時～午後4時	
月曜日	家庭・教育、社会保険、年金	法律相談
火曜日	暮らしの相談	法律相談
水曜日	税務・金融、メンタルヘルス	法律相談
木曜日	不動産、家庭、教育	法律相談
金曜日	相続・遺言	法律相談

第2・第4土曜日は、全分野相談日（午前10時～午後1時。要予約）

○代表電話もご利用いただけます。

☎ 03-3291-4120

○ファックスでのご予約

FAX 03-3291-4123

○メールでのご予約

E-mailアドレス : info@sos-sodan.jp

ホームページアドレス <https://www.sos-sodan.jp/>